令和3年度東淀川区区政会議第3回安全・安心・まちづくり部会（R4.3.11）での意見と対応一覧

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について

議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について

議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
1	【経営課題1】 担い手の固定化、高齢化を、今後、若い世代に担っていただくためにどう運営していくかが課題。	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	地域活動協議会等活動主体の認知度向上に加えて、活動への参加のハードルが低くなるように多様な地域活動があることや、参加のしやすさについての理解が得られるように、広報や発信の方法に工夫が必要と考えます。 情報発信についてご相談があれば、地域支援アドバイザー等も活用しながら課題解決に向けて支援を行って参ります。	地域課（地域）
2	【経営課題1】 地域の中で高齢者と若年層が分かれています。市営住宅に若い世代を入居させる施策が必要ではないか。	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	いただきましたご意見は、折を見て都市整備局などの関係先へ伝えて参ります。	地域課（地域）
3	【経営課題1】 高齢者へのネット（環境も含めた）の普及が課題	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	区役所としてもICTを積極的に活用し、地域力の向上、魅力あるまちづくりをめざしています。高齢者に対するのスマホLINE講座なども実施していますので、ご希望があれば区役所までご連絡下さい。	地域課（地域）
4	【経営課題1】 豊里南地域では集客イベントができないので、分散させるイベントを考えている。 豊里南校区内でのスタンプラリーの実施を検討している。地活協、PTA、こども会、小学校、生涯学習の若い世代を中心に、クイズは地域住民に作ってもらうことにしている。昔のことは70、80代の方、今や少し前のことは他の世代の方にも作ってもらうことで、全員が何かに参加してもらえることにつながり、豊里南地域は集まなくても面白い取組をしていると思ってもらえるのではないかと考えている。	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	地域での事例紹介ありがとうございました。取組事例の一つとして他の地域にも共有を図りたいと考えています。	地域課（地域）
5	【経営課題1】 コロナ禍に対応した事業への転換が必要ではないか。	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	地域活動においても、コロナ禍の経験を活かし、新しい生活様式を取り入れたり、事業の再検討をいただく機会となっています。地域活動協議会等が検討をされるにあたって、参考となる活動紹介等に取組みたいと考えています。	地域課（地域）
6	【経営課題1】 公共施設は利用するのに事前の予約が必要となる等、気軽に利用しにくい。幅広い世代が気楽にあつまる場所づくりが必要。 もと西淡路小学校の跡地も活用できないか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	児童遊園や地域集会所などを、住民の皆さんが気軽に訪れることができるふれあいの場所として地域へ提供しておりますので、ご利用いただけたらと思います。また、もと西淡路小学校については、検討会議を設置し、今後の活用方策に関する検討を進めています。	地域課（地域）
7	【経営課題1】 地域力とは？自助・共助だけで公助は含まれないのか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	個人や家庭による自助努力を「自助」、地域における助け合いや支え合い・地域活動・ボランティアを「共助」として、総じて「地域力」とさせていただいております。一方で公的な制度としての保健、福祉、その他の関連する施策の実施を「公助」としてしております。	地域課（地域）
8	【経営課題1】 パリアフリー化やもと西淡路小学校の跡地についての情報が地域に届いていない。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	西部地域のまちづくりを担う地域の皆様、大規模な都市基盤整備を進められている事業者の方々、区役所などで組織された「東淀川区西部地域パリアフリーまちづくり協議会」や、もと西淡路小学校跡地のあり方を考え、今後の活用方策に関する検討を行うための「もと西淡路小学校跡地検討会議」を設置し検討を進めており、その検討の状況について、区役所HPに掲載して情報発信を行っております。	地域課（地域） ・ 地域課（企画調整）
9	【経営課題1】 地活協の補助金の見通しを示してほしい。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	【川上総務課長】 大阪市全体の予算については収入が上がらない中、福祉等の扶助費が上がっており、その他の予算が圧迫されている状況です。区役所予算についても毎年配分額が減っている中で、これまでは消耗品費を減らしたり、事務を効率化したり、市全体では職員数や給与を減らして予算を組んできており、扶助費や地域に対する補助金を減らしてはいけないということで、この間、増やすことはなかなかできていないが、現状維持とさせていただいている。今後は市の財政状況に左右されることになるため、この場で補助金を上げていきますとお答えすることはできない状況です。	回答済	総務課（総務）
10	【経営課題1】 各地域の活動を広報紙やHPで広報できないか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	各地域活動協議会の取組については、区役所HPに掲載させていただいており、各地域によってはFacebookやTwitterで地域での活動を紹介されております。	地域課（地域）

令和3年度東淀川区区政会議第3回安全・安心・まちづくり部会（R4.3.11）での意見と対応一覧

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について
 議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について
 議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
11	【経営課題1】 具体的取組1-1-1の取組内容について、「地域担当職員による地域防災力向上に向けた支援」は経営課題4の取組ではないのか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	大阪北部地震を受け、地域担当として地域防災を主軸としながらも地域活動全般を対象に支援を行っていましたが、ご意見を踏まえ「令和4年度東淀川区運営方針(案)」における「具体的取組1-1-1【地域活動協議会を中心とした地域活動への支援】」について、「地域担当職員による地域力向上に向けた支援」と変更させていただきます。	地域課（地域）
12	【経営課題1】 新たな担い手を見つけた経験談等を共有できる場を設けてほしい。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	区役所HPに「まちづくりお役立ち情報」のページを設けて広く一般の皆様にもお伝えしています。また、地域活動等に有用な情報を共有し、考えていただく機会を年に複数回開催しており、今年度は「東淀川区まちづくりフォーラム」を開催しました。	地域課（地域）
13	【経営課題1】 運営方針に記載されている取組の具体事例を情報提供・共有してほしい。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	部会学習会の開催や資料提供により対応したいと考えています。	地域課（地域）
14	【経営課題4】 全体的にコロナ禍の取組がないのではないのか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	公表している運営方針（詳細版）にはコロナ対策での実施検討を含める旨の表記をしていましたが、概要版には表記していませんでしたので、表記を追加します。	地域課（安全安心）
15	【経営課題4】 各地域で防災力の向上が図られているか。コロナ禍でも防災訓練が実施できるように考えて実施されているか。防災に関する取組について、地域間で温度差があるので、良い取組や各地域の訓練実施状況を区役所から情報共有してほしい。	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	【奥野安全安心企画担当課長】 コロナ禍では人を集め、対面での活動が制限されますので、先日の防災リーダー隊長連絡会において少人数からでもできる取組内容をご案内するとともに、他地域の取組内容を共有しました。また、昨年度からは区HPに地域における防災の取組を必ず掲載し、その際にはツイッターでも区HPが更新されたことを配信しています。	回答済	地域課（安全安心）
16	【経営課題4】 各家庭で防災の備えがどの程度されているのか。また、備えの必要性の啓発が必要ではないのか。	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	令和元年度のアンケート調査では（区民アンケート+防災事業参加者）、「自宅で食品や飲料水の備蓄、家具の耐震固定といった災害に対する備えを行っている」と回答した割合が78.3%でした。なお、令和2年に損保会社が行った、類似の全国ネットアンケート調査では7割弱の方が「自然災害への備えをしている」と回答されていました。ご意見のとおり、これまで以上に、各家庭での備えが重要である理由を示しながら啓発していきます。	地域課（安全安心）
17	【経営課題4】 避難所の受入人数を超えた場合、どう対応するのか。（特にコロナ禍で受入人数も少なくなる）	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	避難所の受入可能人数以上の方が避難に来られた場合は、他の避難所を案内することになります。特にコロナ禍では受入可能人数が減少するため、災害時でも自宅が安全が確保される場合は在宅避難していただくことや、風水害の場合には、安全な場所にある親戚・知人・宿泊施設等に事前避難することを周知しています。	地域課（安全安心）
18	【経営課題4】 災害時の備えについて分かりやすい動画があればいいのではないのか。	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	災害時の備えについて、わかりやすい内容となるように啓発内容を精査するとともに、動画も含め、わかりやすい手法を用いて啓発していきたいと考えています。	地域課（安全安心）
19	【経営課題4】 地域の避難所をわかっていない住民がまだまだ多くいる。	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	今後も区役所からの情報発信と啓発を続けていくとともに、この課題については地域特性（小学校区毎にある避難所数の違い）も関係しますので、自主防災組織の方々と一緒に取り組んでいきたいと考えています。	地域課（安全安心）
20	【経営課題4】 福祉避難所に対して備品等の充実になるような施策をすべきではないのか。また、福祉避難所がどのような避難所なのかを福祉避難所に対して更に理解していただく必要があるのではないのか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	定期的に開催している福祉避難所連絡会において、福祉避難所開設・運営に関わる事項を共有しています。ご指摘の内容について、今後も開催する福祉避難所連絡会において周知するとともに、連絡会参加者と意見交換を行ってまいります。併せて福祉避難所がどのような避難所なのかについて、説明を行ってまいります。	地域課（安全安心）
21	【経営課題4】 めざす状態6項目とそれに対応する方向性に要配慮者だけでなく、「要支援者」も入れてはどうか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	【奥野安全安心企画担当課長】 「避難行動要支援者」として追記するよう検討します。	高齢者、障がい者、妊産婦、外国人など、災害時において特に配慮を要する人を「要配慮者」とし、その内、災害が発生又は発生する恐れのある場合に、自ら避難することが困難であり円滑かつ迅速な避難の確保などの支援を要する人を「避難行動要支援者」としています。いただいたご意見を検討しまして、運営方針には広く包含する「要配慮者」の記載とするものの、しっかりと違いを認識し、防災の取組を進めていきたいと考えています。	地域課（安全安心）

令和3年度東淀川区区政会議第3回安全・安心・まちづくり部会（R4.3.11）での意見と対応一覧

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について
 議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について
 議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
22	【経営課題4】 要支援者と前もって面識がある方が、災害時の支援がしやすいのではないかと。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	ご意見のとおり、日頃の関わりが災害時にも重要だと認識しています。災害時個別避難計画の具体的取組と併せて検討していきます。	地域課（安全安心）
23	【経営課題4】 運営方針の取組に「災害時個別避難計画の策定支援」を追加してはどうか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	現在、本市において災害時個別避難計画の策定支援の具体的取組を検討しているところですが、貴重なご意見だと認識していますので、参考とさせていただきます。	地域課（安全安心）
24	【経営課題4】 帰宅困難者対策について、協力企業等の備蓄（従業員や従業員以外の帰宅困難者分）は企業が負担するの？	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	【奥野安全安心企画担当課長】 ご意見のとおり、企業に協力をお願いしているところです。	回答済	地域課（安全安心）
25	【経営課題4】 各家庭で災害時の備蓄はあまりできていないと思うので、訓練時に各家庭の非常持出袋を持参してもらうような取組をしてはどうか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	ご意見の内容を今後の地域防災訓練を企画する際に、自主防災組織の方々にお伝えしていきます。	地域課（安全安心）
26	【経営課題4】 防犯カメラのメンテナンス費を加味した予算が必要。	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	地域安全防犯対策事業の予算には、防犯カメラの設置費用に加えて、防犯カメラの維持管理費（修繕費・定期メンテナンス費・電気代）も含まれています。	地域課（安全安心）
27	【経営課題4】 道路標識や公園の防犯カメラ等、警察、建設局等、管轄が分かりにくい。	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	交通標識は警察、路面の表示は建設局等の道路管理者が所管しており、区内の公設置の防犯カメラについても、区役所が所管するカメラのほか、建設局が所管する公園のカメラや市民局が所管する子ども見守りカメラがあり、お問合せがあれば、所管部署の連絡先を具体的にお伝えしております。	地域課（安全安心）
28	【経営課題4】 令和4年度予算について、防犯カメラの維持管理費の減の内容について説明してほしい。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	【奥野安全安心企画担当課長】 防犯カメラの維持管理費の減額については、維持管理の内容を減らしたのではなく、過去の入札による減額の実績を踏まえて、予算額を適正な額に減額したためです。	回答済	地域課（安全安心）
29	【経営課題4】 子どもたちへの防犯教育を進めてほしい。	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	子どもたちへの防犯教育としては、小学校に出前講座を行うとともに、新入生に、防犯・交通安全についてのリーフレットを配布しております。区広報紙や区ホームページなども活用しながら、引き続き防犯教育に努めてまいります。	地域課（安全安心）
30	【経営課題4】 子どもに対する重点犯罪について、保護者にも周知、啓発が必要ではないかと。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	子どもに対する犯罪については、新入生に、防犯・交通安全についてのリーフレットを配布しており、新入生の保護者が子どもに啓発することも想定しています。親子で防犯意識を向上していただくために、区広報紙や区ホームページなども活用しながら、引き続き啓発に努めてまいります。	地域課（安全安心）
31	【経営課題4】 地域の青パトについて、経年劣化後の対応はどうか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	地域の青色防犯パトロール車については、当初大阪市から地域に譲渡され、地域の所有となっております。維持管理については、当初、交付金の制度がありましたが、現在は地域活動協議会の補助金を活用していただいております。今後、経年劣化により、大規模な修理等も想定される場所ですが、市として新たに車両を用意する予定はなく、現状では支援に限界があるところです。	地域課（安全安心）
32	【経営課題4】 前回の部会で青パトの活用は防犯活動に限るとの説明があったが、防犯以外にも扱げられないのか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、西本委員、橋本委員、安田委員、窪田委員、田原委員	—	青色防犯パトロール車の運用については、大阪府警が所管しており、防犯活動という制約のもとで道路使用許可が認められているという面がございますので、原則防犯活動という制約をはずすことは難しいところが、その制約の中で、防犯活動の一環として、様々な啓発に活用しています。	地域課（安全安心）
33	【経営課題4】 新しく出てくるモーター付きの乗り物等についての取締りや対策を進めてほしい。	上杉委員、上尾委員、小川委員、野掛委員、濱田委員、堀委員、村富委員、矢森委員	—	新しいモーター付きの乗り物については、電動スクーターや電動式キックボードのように道路交通法上の原動機付自転車に該当するとされているものがあり、法律上公道で走行が認められていないものもあります。取締り等は警察の所管となりますが、啓発については警察に連携してまいります。	地域課（安全安心）

令和3年度東淀川区区政会議第3回安全・安心・まちづくり部会（R4.3.11）での意見と対応一覧

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について

議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について

議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
34	【経営課題4】 自転車マナーの啓発を自転車購入時にできないか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、 西本委員、橋本委員、安田委員、 窪田委員、田原委員	—	自転車マナーの啓発については、警察、地域等と連携して、区広報誌、区ホームページ、SNS、各種キャンペーンにより実施しておりますが、販売店と連携した自転車購入者への啓発についても、今後検討してまいります。	地域課（安全安心）
35	【経営課題5】 窓口の待ち時間が長すぎる。（出張所は早い） 知らない区民も多いので、地域の力も借りながら、もっと周知して待ち時間の短縮を図ってほしい。	上杉委員、上尾委員、小川委員、 野掛委員、濱田委員、堀委員、村 富委員、矢森委員	—	区役所以外の窓口（出張所・サービスカウンター・市税事務所等）でのサービスの利便性を周知し、他拠点の利用促進を図ることで、区役所の混雑緩和や待ち時間の短縮を図ります。	窓口サービス課 （住民情報）
36	【経営課題5】 各区政会議委員が区政会議の内容を地域へ持ち帰り、情報共有し、地域でも意見交換をすることが大事ではないか。	上杉委員、上尾委員、小川委員、 野掛委員、濱田委員、堀委員、村 富委員、矢森委員	【岡田総合企画担当課長】 引き続き、ご協力いただきたい。	回答済	総務課 （総合企画）
37	【経営課題5】 情報発信において、QRコードの活用を推進してほしい。	上杉委員、上尾委員、小川委員、 野掛委員、濱田委員、堀委員、村 富委員、矢森委員	【岡田総合企画担当課長】 引き続き、積極的に活用していきます。	回答済	総務課 （総合企画）
38	【経営課題5】 区役所の窓口がわからないので、区役所とのチャットがあれば良い。	藤野委員、植原委員、宇田委員、 西本委員、橋本委員、安田委員、 窪田委員、田原委員	【岡田総合企画担当課長】 現在はくらしの便利帳で案内しているが、ICTを活用したチャットボットについて、他区の事例等を参考に研究していきます。	回答済	総務課 （総合企画）
39	【経営課題5】 区政会議資料（「運営方針概要版」と「予算事業一覧」）について、予算額の内訳を運営方針概要版に記載してほしい。	藤野委員、植原委員、宇田委員、 西本委員、橋本委員、安田委員、 窪田委員、田原委員	—	いただいたご意見を踏まえ、運営方針【概要版】の取組内容欄に主な予算を明記しました。	総務課 （総合企画）
40	【その他】 将来ビジョンに記載されている内容はすばらしいが、今後、それを実現するための具体的な話をしてほしい。	藤野委員、植原委員、宇田委員、 西本委員、橋本委員、安田委員、 窪田委員、田原委員	—	将来ビジョンの単年度のアクションプランにもなっている区運営方針についての議論をいただく中で、具体的な取組内容についてご説明させていただきます。	総務課 （総合企画）
41	【その他】 各指標の設定について、%（小数点第1位等）を統一すべきではないか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、 西本委員、橋本委員、安田委員、 窪田委員、田原委員	—	ご意見を踏まえて、%については小数点第1位までの表記に統一します。	総務課 （総合企画）
42	【その他】 教育・健康・福祉部会で作成している用語集が当部会でもあれば、委員の基礎知識の向上につながるのではないか。	藤野委員、植原委員、宇田委員、 西本委員、橋本委員、安田委員、 窪田委員、田原委員	—	今後、学習会の開催も予定しており、その状況を見ながら、用語集の作成については検討させていただきます。	地域課（地域）

令和3年度東淀川区区政会議第3回教育・健康・福祉部会（R4.3.9）での意見と対応一覧
【教育・健康・福祉部会】意見と対応一覧（経営課題2）

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について
 議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について
 議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
1	絵本読み聞かせの予算がないので、代わりになるような取組ができないか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【北山子育て企画担当課長、真田保健福祉課子育て企画担当課長代理】 ブックスタート事業、4歳児訪問事業、子育てサロン出前講座、こどもみりサポートネット事業、ボランティアグループや東淀川図書館との連携など、既存事業と新規事業の中で取り組んでいます。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
2	絵本読み聞かせの機会が減り、ボランティアの活動の機会が減っているかもしれない。予算の削減は仕方ないかもしれないが、各小学校の図書ボランティアに声掛けをしてほしい。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【真田保健福祉課子育て企画担当課長代理】 絵本読み聞かせの普及啓発は必要と考えています。特定の地域で来ていただくのではなく、いろいろな形で広く普及啓発を行います。 委託ではなく、既存事業と新規事業の中で取り組んでいます。 【北山子育て企画担当課長】 現在活動いただいているボランティアとの連携を進めたり、新たなボランティアの育成に取り組んだりします。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
3	区の人口について、家賃が安いから住むが、就学時に引っ越してしまう。子育て世代に対し、地域であれば良いと思うサポートについてのアンケートや意見聴取を乳幼児健診や入園・入学時にできないか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【北山子育て企画担当課長】 転出理由は、家賃の安さだけではなく、保護者の転勤など様々な理由が考えられます。ニーズの把握は重要だと考えています。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
4	小学校入学前に配慮が必要な家庭を学校側がもっと把握して支援ができれば、スムーズな学校生活につながれるのではないか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	—	保育所・幼稚園等版こどもサポートネット事業で各家庭の状況を区役所が把握しており、小学校入学時には小学校との連携を図っていきます。	保健福祉課 (子育て・教育)
5	具体的取組2-3-2 取組内容①について「立案段階」の立案とは具体的にどのようなことか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【宇野保健福祉課教育担当課長代理】 区長と校長先生が話し合う場として区教育行政連絡会があり、意見を聞きながら取り組んでいます。 また、区政会議教育・健康・福祉部会の委員の皆さまは、区教育会議の委員を兼ねていただいております。皆さまからのご意見についても、事業実施にあたっての参考とさせていただきます。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
6	学校協議会への参加者に高校生・大学生を入れてはどうか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【宇野保健福祉課教育担当課長代理】 学校協議会については、各学校園に設置された組織となっています。	学校協議会の委員は、大阪市立学校協議会運営規則において校園長と区長が候補者を推薦し教育委員会が任命することとなっています。 また、学校協議会運営の手引きにおいて、委員の推薦については、PTA役員や町会役員、学識経験者などを想定したものと解釈できる内容になっています。必ずしも高校生や大学生が参加できないというものではありませんが、その役割を認識し担える方の推薦が必要となります。	保健福祉課 (子育て・教育)
7	将来ビジョン（P6）のサービスが必要なこどもや…について、「サービス」という表現に違和感がある。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【中尾保健副主幹】 検討します。	ご意見を踏まえて、「サービス」から「支援」という表現に変更します。	保健福祉課 (保健企画)
8	将来ビジョン（P6）の教育環境や読書環境の充実について、どう充実を図るのかを記載してほしい。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	—	将来ビジョンに基づく具体的な取組を令和4年度東淀川区運営方針（案）の経営課題2に記載しています。運営方針の具体的な取組を実施するなかで教育環境や読書環境の充実を図ります。	保健福祉課 (子育て・教育)
9	課題学習事業について、特定の事業を活用することで、地域にある個人の塾（その収入で生活している人）が不利益を被らないか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【宇野保健福祉課教育担当課長代理】 民間の塾は、学年を先に進んで学習しますが、こぶしのみり塾は基礎学力の定着を目的としており、すみ分けができていますと考えています。受講料が安いので民間塾を圧迫している可能性はありますが、こどもの学力を向上させるうえで、様々な選択肢が必要であると考えています。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
10	モデル校からでも学校の土曜授業との連携ができないか。各地域が学校と連携して取り組んでいる事業について、教育・健康・福祉部会で、相互に情報共有できないか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【宇野保健福祉課教育担当課長代理】 土曜授業は校長の裁量により実施しています。 【北山子育て企画担当課長】 各地域が学校と連携して取り組んでいる事業について、教育・健康・福祉部会（学習会等）で委員から情報提供をしていただき、情報共有する機会をつくりたいと考えております。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
11	健診や窓口での手続きが一人で不安（困難）な場合、同行してくれるようなボランティアや支援があれば良い。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【真田保健福祉課子育て企画担当課長代理】 職員が付き添ったり、同行することも対応しています。 【中尾保健副主幹】 出産前から支援している場合もあります。 育てにくさや支援を必要とする養護者には、地域担当保健師が妊娠前から支援を開始し、出産前準備や出産後の手続き、予防接種や健診の来所に結びつく支援や育児相談等きめ細かく対応しています。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育) ・ 保健福祉課 (保健企画)
12	経営課題2-2 ICTを活用した対象ごとのコミュニティ（同世代が集まれる場）づくりができないか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【北山子育て企画担当課長】 保育所等に入る前からの保護者のつながりが重要とご意見をいただいておりますので、どういったことができるのかを検討していきます。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
13	青少年育成事業へのこどもの参加が少ないのではないか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【北山子育て企画担当課長】 青少年指導員や青少年福祉委員などの団体が、青少年が参加する事業を実施しています。参加者が少ないことが必ずしも問題ではないと考えます。時代とともに青少年の現状と課題も変化しますので、青少年育成事業の実施においては、区役所も連携して取り組んでまいります。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)
14	すべてのこどもが生きる力を身に付けることができる仕組みが整っているか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【宇野保健福祉課教育担当課長代理】 こどもが生きる力を身に付けるためには、地域と学校と区役所が連携する必要があります。地域と学校の間で学校協議会、学校と区役所で区教育行政連絡会議、区役所と地域の間で教育会議（区政会議教育・健康・福祉部会）という会議体を設けて取り組んでいます。	回答済	保健福祉課 (子育て・教育)

令和3年度東淀川区区政会議第3回教育・健康・福祉部会（R4.3.9）での意見と対応一覧
【教育・健康・福祉部会】意見と対応一覧（経営課題2）

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について

議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について

議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
15	児童虐待、貧困、ヤングケアラーが見えて、支援ができていないのか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	<p>【真田保健福祉課子育て企画担当課長代理】</p> <p>ヤングケアラーという言葉自体にまだ馴染みがないので、まず実態調査を行い、言葉の意味を理解していただいたうえで、相談窓口（子育て支援室）を設置して取組を進めていくということを今年度より始めています。</p> <p>【北山子育て企画担当課長】</p> <p>ヤングケアラーについては、大阪市立中学校生徒を対象としたヤングケアラー実態調査の結果（速報）が本日、公表されました。今後、大阪市で調査結果の分析を進め、具体的な取組内容を検討していきます。</p> <p>こどもの貧困対策については、「大阪市こどもの貧困対策本部」を立ち上げ、平成28年の実態調査により確認された課題へ対応していくため、「大阪市こどもの貧困対策推進計画」を策定し、多角的に取組を進めています。</p> <p>経済的な課題だけでなく、ソーシャルキャピタルの欠如（つながりがない）、ヒューマンキャピタルの欠如も関係しており、「学びの支援の充実」、「家庭生活の支援の充実」、「つながり・見守りの仕組みの充実」、「生活基盤の確立支援の充実」を相互に連携して取組を進めていきます。</p>	回答済	保健福祉課 （子育て・教育）
16	「支援が必要な世帯」の具体的な基準を明記して誰もが分かるように見える化してほしい。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	<p>【真田保健福祉課子育て企画担当課長代理】</p> <p>こどもサポートネット事業の目的は貧困世帯等を福祉制度に繋げるなど支援することです。小中学校においてチェックシートに基づき、支援世帯をあげていただく仕組みになっており、基準はあります。</p>	回答済	保健福祉課 （子育て・教育）

令和3年度東淀川区区政会議第3回教育・健康・福祉部会（R4.3.9）での意見と対応一覧

【教育・健康・福祉部会】意見と対応一覧（経営課題3）

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について

議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について

議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
1	将来ビジョン（P7）めざす状態1項目に地域のこどもから高齢者、障がいのある方など…とあるが、こどもから高齢者に障がい者も含まれていると思うので、障がい者だけ特筆するべきなのか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【原保健福祉課長】 障がい者への支援は行政にとっても地域にとっても大きな柱のひとつであり、とらえ方は様々あると思いますが、現在の記載内容から変更する予定はありません。	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
2	地域福祉コーディネーターの活動を地域に認知してもらうための公助のサポートはできているのか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【原保健福祉課長】 【資料4】令和3年度東淀川区区政会議各部会での意見と対応一覧（経営課題3）の6番、9番で回答済 【参考】 6番：各地域の福祉会館等を利用し、地域福祉コーディネーターが身近な相談の窓口となっています。広報紙やホームページ等で周知していきます。 9番（抜粋）：認知度向上については、引き続き広報紙やホームページにて周知していきます。	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
3	地域福祉コーディネーターの存在は一部の人だけが知っていて、地域の人はまだ知らない。広報に力をいれるべきではないか。（どんな相談を受けているか等を例示）	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【原保健福祉課長】 地域の福祉、防災、保健の取組を推進していくために重要だと考えているので、学習会の場を活用し、共有していただきたいと考えています。	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
4	地域別保健福祉計画策定済の地域に策定してよかった事など話してもらい他地域の策定につなげてはどうか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【原保健福祉課長】 地域の福祉、防災、保健の取組を推進していくために重要だと考えているので、学習会の場を活用し、共有していただきたいと考えています。	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
5	地域別保健福祉計画につなげるアセスメントについて、計画の策定だけでなく、概略を地域で広く共有して、みんなで取り組む（日々の活動、見守り、支援等）ツールのひとつにできればいいのではないか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	【原保健福祉課長】 【資料4】令和3年度東淀川区区政会議各部会での意見と対応一覧（経営課題3）の13番にあるように地域福祉コーディネーターの業務の一つとして位置づけられており、取組を進めています。 【参考】 13番（抜粋）：地域福祉コーディネーターは区全体や地域の生活・福祉課題を的確に把握して、行政と連携し、地域とともに課題解決に取り組むことができる中間支援機能を有し、地域版の保健福祉計画の策定や更新に向け、地域の方と一緒に地域の社会資源を把握するほか、地域の強みや弱み等についてのアセスメントを令和3年度後半からスタートし4年度も取り組んでいきます。なお、アセスメントの内容は東淀川区社会福祉協議会や区役所と共有しています。	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
6	市営住宅の空き部屋や商店街の空き店舗に居場所や相談部屋を作ってはどうか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【原保健福祉課長】 【資料4】令和3年度東淀川区区政会議各部会での意見と対応一覧（経営課題3）の6番で回答済 【参考】 6番：各地域の福祉会館等を利用し、地域福祉コーディネーターが身近な相談の窓口となっています。広報紙やホームページ等で周知していきます。	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
7	具体的取組3-3-2 プロセス指標について、つながる場の職員の認知度も加えてほしい。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	【原保健福祉課長】 【資料4】令和3年度東淀川区区政会議各部会での意見と対応一覧（経営課題3）の21番で回答済 【参考】 21番：毎年、新規採用職員や当区への転入職員に対し研修を実施しています。しかしながら過去に研修を受講した職員等で「つながる場」の認知度が薄れてきているようなケースも見受けられますので、改めて研修資料の全職員への配布など、職員への認知度向上に努めてまいります。	区役所職員向けの研修については、毎年、新規採用者及び当区への転入職員に対する研修を実施するとともに、毎年、全職員向け研修資料を配布することで、職員の認知度向上に努めてまいります。 令和4年度運営方針へのプロセス指標への追加は行いませんが、職員の認知度の現状を把握するとともに周知方法の有効性を検証し、結果により来年度以降の運営方針のプロセス指標に設定するかについて検討してまいります。	保健福祉課 (保健福祉)

令和3年度東淀川区区政会議第3回教育・健康・福祉部会（R4.3.9）での意見と対応一覧

【教育・健康・福祉部会】意見と対応一覧（経営課題3）

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について
 議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について
 議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
8	コロナ禍で集まることが難しい中で、孤立せずに声掛け等していくには地域の力なくしては厳しいが、具体的にどう動けばいいかわからない。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	<p>【原保健福祉課長】</p> <p>【資料4】令和3年度東淀川区区政会議各部会での意見と対応一覧（経営課題3）の4番、5番で回答済</p> <p>【参考】</p> <p>4番、5番：避難行動要支援者名簿のうち同意が得られた方について地域提供リストを作成し、それに基づき見守り相談室や地域福祉コーディネーターが家庭訪問等見守り活動を行っています。また、同意の得られていない方へ同意いただけるよう働きかけを行っています。家庭訪問に応じていただけないなら、お手紙を投函する等し、相手の反応をみながら細く長くつながる関りも方法の一つだと思います。</p>	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
9	ひがよどなごみ勉強会事業の予算減について、委託費減（人を減らす）で勉強会に来ることもたちへのデメリットとならないのか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	<p>【原保健福祉課長】</p> <p>コロナ禍で参加者が減少している実態があり、現状に見合った予算としました。参加者が増えた場合は、運営方法を工夫して、質を落とさず事業を実施していきます。</p>	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
10	100歳体操参加者をこども食堂のボランティアスタッフとして活躍してもらうことで高齢者の健康と生きがいづくりにつながるのではないのか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	—	区役所としてご意見のような事業を行う予定はございませんが、すでに、高齢者が子育てサロンや食事サービス等のボランティアスタッフとして活動されています。また、大阪市の事業として「介護予防ポイント事業」（高齢者が地域でボランティア活動を行うことにより換金可能なポイントを獲得するもの）があり、引き続きこのような事業をお知らせし高齢者のボランティア活動を促進することなどにより、高齢者の健康と生きがいづくりに取り組んでまいります。	保健福祉課 (保健福祉)
11	健康づくりの取組としてシェアサイクル等自転車を活用した外出促進で閉じこもり防止ができないか。	奥田委員、川崎委員、床田委員、松井委員、松川委員、松田委員、山本委員、上杉委員、藤野委員	<p>【原保健福祉課長】</p> <p>シェアサイクル等自転車を活用した外出促進の事業実施予定はありません。町会に入っていないでも100歳体操ができる拠点がたくさんあるので、ご活用ください。また、「脳トレ」を活用し外出の機会促進につなげている地域があるとのことです。</p>	回答済	保健福祉課 (保健福祉)
12	コロナ禍での体力低下が不安。密を避けて、軽い運動を家でできるオンライン体操があれば良い。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	<p>【原保健福祉課長】</p> <p>オンライン体操については、大阪府が配信しています。</p>	https://www.city.osaka.lg.jp/fukushi/page/0000425655.html	保健福祉課 (保健福祉)
13	身体障がい者相談員、知的障がい者相談員に精神障がい者がどうして入っていないのか。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	<p>【井手保健福祉課長代理】</p> <p>身体障がい者相談員、知的障がい者相談員の制度は何十年も続いている制度であり、障がい者相談支援センターもなく、身近に相談できるところがなかった時代に始まっています。精神障がい者については、現在、大阪府にこころの相談センターや身近に相談支援事業所ができていますので、新たに相談員を設置する予定はありません。</p> <p>【原保健福祉課長】</p> <p>精神障がい者当事者同士やご家族同士が悩みを共有する場を区役所が主催で開催していたり、地域の中に自助グループ等もあります。</p>	<p>身体障がい者相談員及び知的障がい者相談員制度はそれぞれの法律に基づいて昭和42年及び43年に設置されていますが、精神障がい者相談員は法律に規定されておらず、関係局にも確認しましたが本市では経過は不明ですが設置されておりません。ただ、大阪府では健康局の「大阪市こころの健康センター」において、精神障がい者の当事者であるピアサポーターを養成し、家族教室や市民向け講座等に講師として参加するなどしています。</p> <p>また、「大阪市こころの健康センター」では大阪府全域を対象として、精神保健福祉士や保健師、臨床心理士等が各種相談を受け付けております。区役所では精神保健福祉相談員、保健師、精神科医師が精神障がい者の相談に対応しています。</p> <p>また、精神障がい当事者に相談する場や集う場もございます。</p> <p>例えば東淀川区役所では、統合失調症の方を対象に、グループワーク等を行う「地域生活向上教室」、アルコール問題からの回復を目指している方やご家族を対象に、講義や体験談を語り合う「酒害教室」、統合失調症の方のご家族を対象に、講義やミーティング等を行う「家族教室」を毎月1回開催しております。家族教室の講師として、上記、ピアサポーターの方にお話いただく事もございます。</p>	保健福祉課 (保健福祉)
14	前回の部会での意見と対応一覧（資料4）がわかりやすく、振り返りができた。用語集も良かった。	東田委員、窪田委員、高月委員、田原委員、橋本委員、吉田委員、植原委員	—	引き続き、資料の充実に取り組んでいきます。	総務課 (総合企画)

令和3年度東淀川区区政会議第3回教育・健康・福祉部会（R4.3.9）での意見と対応一覧

【教育・健康・福祉部会】意見と対応一覧（経営課題3）

議題1：東淀川区将来ビジョン（案）について
 議題2：令和4年度東淀川区運営方針（案）について
 議題3：令和4年度東淀川区関連予算（案）について

【当日出された意見等】

	意見内容	委員名	回答	対応	担当課
15	【経営課題1】 今後5年間の施策の方向性について、文章が長すぎて入ってこない。2～3文にわけてはどうか。	東田委員、窪田委員、高月委員、 田原委員、橋本委員、吉田委員、 植原委員	—	ご意見いただいた内容につきましては、地域課題となっており多くの取り組むべき課題があり、それをご理解をいただくため出来るだけ簡潔にまとめたものとはなっております。	地域課（地域）
16	【経営課題1】 2つの大学との連携について、実績等を教えてほしい。	東田委員、窪田委員、高月委員、 田原委員、橋本委員、吉田委員、 植原委員	—	平成18年に大阪経済大学と大阪成蹊学園との間で、地域コミュニティの推進や地域福祉の充実等の連携・協働を掲げた基本協定のほか、各大学と防災に関する協定を締結しています。 連携の取組として、大阪経済大学とは高齢者向けLINE講座、わくわく！いきいき百歳体操での連携、避難所開設訓練等を、大阪成蹊大学とは東淀川区オリジナル婚姻届けのデザインや、防災課題を解決するための学習の取組として、避難所に掲示するピクトグラムを用いたベタッとステッカー、紙芝居、防災漫画の作成など、幅広い分野での協働を行っています。	総務課 （総合企画）
17	【経営課題5】 5-4のめざす状態について、職員が確実に実行していくという意識を持って取り組めば、実現できるのではないか。 アウトカム指標については99%をめざしてほしい。	東田委員、窪田委員、高月委員、 田原委員、橋本委員、吉田委員、 植原委員	—	すべての職員が「東淀川区の発展のために尽力したい。東淀川区を今以上に良くしていきたい。」と思えるよう、戦略に基づいた職員づくりを進めています。 アウトカム指標については、令和3年度の運営方針では「令和3年度末までに90%以上」と設定していましたが、令和2年度（92.14%）に目標を達成することができたことから、次の3～5年間の目標として、前年度の割合を下回ることがないように、「令和8年度末まで毎年度90%以上を維持する」こととしています。	総務課（総務）